

日本カメラ博物館

2022年 夏休み

## 親子で参加！カメラと写真のワークショップ 参加者募集

日本カメラ博物館では、2022年の夏休み期間中に、親子で参加する小中学生向けワークショップとカメライベントを開催いたします。夏休みの思い出づくりや学校の課題にもおすすめの、ご家族で楽しめる内容です。また、7月30日(土)には、いろいろなカメラを体験できるイベントを新たに開催します。

・新型コロナウイルス感染状況により中止または人数制限となる場合もございます。お申込みの際には必ずご連絡先をお知らせください。

### 暗室で写真影絵アートを作ろう

7月27日(水)、8月11日(木・祝)

- 午前の部:午前10時30分～12時
- 午後の部:午後2時～3時30分

日本カメラ博物館の暗室で行う講座です。カメラを使わず黒白印画紙に物を置いて直接光をあててから現像することにより、光と影のコントラストでフォトグラムと呼ばれる影絵のような幻想的な画像を作ります。簡単ですが工夫次第でいろいろな絵をつくることのできる、小さなお子様から大人まで好評のワークショップです。

●小中学生親子対象 ●500円 ●要予約・先着順 ●各部とも最大4組(子供4名)まで

### 動画ワークショップ

#### ペットボトル万華鏡を作って写真を撮ろう

### 動画講習

- 8月配信予定 参加者限定公開(YouTube)
- ※収録済み動画・ライブ配信ではありません

講習動画(収録済)をみながら、万華鏡を作り、写真を撮る講座です。500mlの使用済みペットボトルとビーズなどお好みのオブジェクトをご用意いただき、万華鏡を手作りして写真を撮影します。鏡板など必要なものは事前に送付しますので\*、ご自宅でお好きな時間に受講することができます。\*ペットボトル、オブジェクト、道具類は各自ご用意ください。

●自宅受講 ●500円 ●人数制限なし・参加者に講習動画のURLをお知らせします ●作業時間:約1時間

### カメラ体験の日

昔のカメラ体験・カメラ分解解説・  
暗室体験・記念写真コーナー

7月30日(土)

- 午後1時～4時

カメラを体験できるイベントデー。昔のカメラに触れることができる「カメラ体験コーナー」、カメラの仕組みを解説する「カメラの分解・解説」コーナー、暗室の見学・体験ができる「暗室体験」、昔のスタジオカメラや古写真と一緒に撮影できる「記念写真コーナー」などを設け、実物のカメラを見て、触れて、楽しみながら学ぶことができるイベントです。

●小中学生親子、学生対象 ●参加無料(要予約) ●人数制限なし

### 関連展示

小中学生ワークショップ発表展 自分で写真ができた!

8月2日(火)～28日(日)

2021年に開催されたワークショップ参加者の作品を展示。 ●場所:日本カメラ博物館 館内

- ワークショップ受講資格:小中学生とその保護者(必ず保護者同伴でご参加ください)
- 申込方法:博物館で直接受け付け、または電話で受け付け **TEL:03-3263-7110**
- 場 所:東京都千代田区一番町25 JCIビル(日本カメラ博物館隣 東京メトロ半蔵門線半蔵門駅4番出口から徒歩1分)
- お支払:お申し込み後1週間以内に博物館窓口にて直接お支払い、現金書留、または下記の口座へお振り込み  
〈銀行振込〉三井住友銀行麹町支店 口座名:一般財団法人 日本カメラ財団 口座番号:普通預金1634140  
〈郵便振替〉口座番号:00130-0-568981 加入者名:JCI

### (注意事項)

- ※参加料はすべて消費税込みです。詳細な内容は、お申込みいただいた方に後日郵送にてお知らせ致します。
- ※手指の消毒、検温、換気、マスク着用など感染予防を徹底いたします。暗室講座は当日体調がすぐれない方は参加をご遠慮いただきます。
- ※実習の進行は留意して行いますが、不慮の事故・不可抗力に起因する事故に関して、当館では責任を負いません。

問い合わせ先 日本カメラ博物館 03-3263-7110  
担当:山本・井口・石王